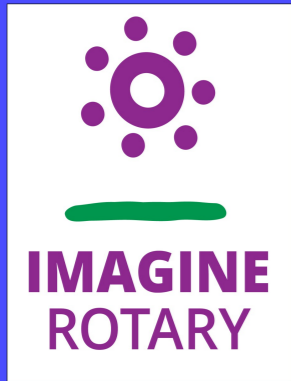


2022—2023年度
国際ロータリーテーマ



第2730地区 鹿児島サザンウインドロータリークラブ

事務局・例会場 ホテルレクストン鹿児島 2022-2023年度
〒892-0844 鹿児島市山之口町4-16 4A 会 長 水流純大
TEL 090-5295-2736 会長エレクト 小川ちえみ
FAX 099-210-7887 幹 事 森迫直子
例会日 1ヶ月3回 木曜日 12:30~13:30 編 集 会報・広報委員会
Eメール kswrc@po5.synapse.ne.jp HP https://ksw-rc.org

国際ロータリー会長 ジェニファー・ジョーンズ
第2730地区ガバナー 山ノ内 文治
鹿児島市内ガバナー補佐 Aグループ 上野 欣一
Bグループ 宮内 秀人

第1162回例会 2023年(令和5年) 4月6日(木) 本日のプログラム「創立記念例会・外部卓話(海江田パスタガバナー)」VOL.27-28

前回第1161回例会(3/16(木))の報告 於: ホテルレクストン

【会長挨拶】 会長 水流純大

皆さんこんばんは。本日は今年度3回目のロータリー大学です。「今後のクラブの柱となる社会奉仕活動について」クラブ戦略委員会での議論を踏まえて私の方からお話させていただきます。会員の皆さんからのご意見もいただきたいと思っておりますのでよろしくお願いいたします。

さて、昨日鹿児島大学におきまして、ロータリー奉仕デープロジェクト2「海岸美化活動」についての打合せ会議を行い、活動計画がおおむね出来上がりました。日時は4月22日(土)、場所は昨年度も実施した吹上浜赤フン海岸です。今年度はサザンウインドRCがロータリー奉仕デーの主管クラブとなっております。後ほど森迫幹事から説明があると思いますが、会場誘導や駐車場整理、受付、物品配布・回収、広報・PR等たくさんのお手伝いが必要ですので、会員の皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

この海岸美化活動を実施するにあたり、鹿児島大学特任教授で一般社団法人JEAN代表理事の藤枝繁先生にアドバイスをいただいております。「JEAN」は1990年9月、日本で初めての「International Coastal Cleanup(国際海岸クリーンアップ、通称:ICC)」に参加した有志によって、さまざまな環境問題に対して自ら行動する人を増やしていくことで環境保全に貢献しようという緩やかなネットワーク組織としてスタートし、全国各地の海岸等のクリーンアップキャンペーンへの参加呼びかけや結果の取りまとめ、また、漂着・散乱ごみの調査結果の集計を行

い、日本での活動や調査結果等を毎年報告書にまとめて、関係者との情報共有や対策推進のための活動を行っています。

また近年では、海洋ごみ問題の普及啓発のため、講演活動や勉強会を開催したり、写真パネルや「漂着物のトランク・ミュージアム」などの展示物を作成し、広報活動にも力を注いでいます。昨年の12月17日に開催した第2730地区のロータリー奉仕デープロジェクト1「海洋プラスチックごみ問題を考える」をテーマにしたコロキウムにも、JEAN前代表の金子博様と現代表の藤枝教授に登壇していただき学びを深めることができました。

JEANのHPによると、海洋ごみの問題点として次の4点が挙げられています。1つ目は「拾うだけでは解決しない」ということ。特定の地域に繰り返し大量に漂着したり、水分、塩分、汚れの付着のためにリサイクル困難であり、紫外線や高温で劣化し、小さな破片になったり、(道がないなど)拾えない場所にも漂着するという問題です。2つ目は当然のことですが「環境への悪影響がある」ということです。生き物が本来のエサとごみを区別できずに、誤飲・誤食したり、生き物に漁網やロープなどが絡みついてはずれなかったり、海浜植物の生育を阻害するなどの環境への悪影響があります。3つ目は「経済的な影響がある」ということです。景観悪化による観光への影響やごみが網の中に混入することによる漁業への影響、ごみ水産品に混入することによる風評被害、ごみを回収処理するための莫大な費用負担、ごみに起因する船舶事故などです。そして、4つ目は「ごみは越境する」ということです。日本のごみは太平洋に出て、北西ハワイ、アメ

《ロータリークイズ NO.23》

インターアクトクラブの会員資格は何歳から何歳まででしょうか?

- ①12歳~18歳 ②15歳~18歳 ③15歳~20歳

2022-2023年度 国際ロータリーのテーマ 「IMAGINE ROTARY」
第2730地区スローガン「知力を高め 未来に繋げ 多様性あるロータリークラブの実現に」
クラブスローガン 「笑顔輝く明日を創ろう！」

リカ西海岸などへ、日本周辺国のごみは海流にのり、日本の海岸へ、海に面していない内陸の町のごみは、川を通じて海へ越境していきます。

私たちがこの海岸美化活動を通して、海洋ごみ問題について具体的に考え行動していきたいと思っておりますので、会員の皆様のご協力をお願いします。

また、本日は、鹿児島国際大学大学院を卒業し、熊本県に本社のある再春館製菓に就職が決まっている米山奨学生の王 家怡さんにも卓話をいただきます。王さんどうぞよろしくお願いいたします。

以上で、本日の会長アドレスを終わります。ありがとうございました。

【幹事報告】 幹事 森迫直子

①今週までトルコ・シリアの地震・義捐金の箱を置かせていただきますので、皆様、ご協力の程、よろしくお願いいたします。

②3/18(土)、鹿児島RC70周年記念式典が城山ホテル鹿児島で行われます。当クラブから、会長、幹事、川原パスタガバナーが出席いたします。

③4/4(火)に第6回市内会長幹事会が行われます。

【ゲスト】 米山奨学生 王 家怡さん

【プログラム】

米山奨学生卓話 王 家怡さん
奨学生として最後の話になります。

お陰様で修士課程が無事終了しました。就職先は熊本の再春館製菓所です。

今は引っ越しの整理をしているところです。

鹿児島にいる4年間はたくさんの事をやってきて、成長したと実感しています。奨学生の面接の時、研究の話より、日本の生活の事を多く話しました。

奨学生になってから、研究の事をもっと話した方がいいかもしれないといつも思っていたのですが、日本での体験を楽しくお伝え出来たので、今まで例会での話は良いと自分で思っています。暖かい耳でカジュアルな生活にあったことの話たくさん聞いていただいてありがとうございました。

これからは香港のお客様と日本の会社の架け橋になります。そして香港と日本の架け橋になりたい気持ちを忘れないように頑張ります。

今後のクラブの柱となる社会奉仕活動について ~クラブ戦略委員会経過報告~ 水流会長

これまで当クラブは様々な社会奉仕活動を行ってきたが、2012~2018まで実施してきた「車いすバスケットボール大会」が地区補助金の関係で実施できなくなってから、柱を失った状態となっている。

「魅力あるクラブづくり」のためには、柱となる社会奉仕活動を確立することは必須であり、そのためには単年度ごとに考えるのではなく、直前会長・幹事、当年度会

長・幹事、次年度会長・幹事・会長ノミネーで構成されるクラブ戦略委員会で計画的、継続的に検討し、その方針を奉仕プロジェクト委員会や財団委員会と共有しながら地区補助金を有効に活用し、クラブの柱となる社会奉仕活動を確立していく必要がある。

そこで、【社会奉仕活動の基本方針】を「次代を担う子どもたちの健やかな育ちを支援する」とし、具体的な活動例として、①子ども食堂への支援、②児童養護施設への支援、③里親、ファミリーホームへの支援、④障害のある子どもへの支援、⑤その他子どもの健やかな育ちに資する支援等としてはどうか。この基本指針のもと、子どもを取り巻くさまざまな問題に対して支援活動を行うことにより、社会奉仕活動の柱がぶれることなく、かつ、年度により具体的な活動を変えることができるため地区補助金を受けやすくなるというメリットが考えられる。



次回(第1163回)例会のお知らせ

日 時: 2023年4月13日(木)12:30~13:30

場 所: ホテルレクストン鹿児島

プログラム: クラブ協議会(PETS報告)

<その後の4月プログラム>

・4/24(月) 4RC合同例会・夜間例会 18:30~21:00

場所: サンロイヤルホテル鹿児島

会費: 3,000円

出席報告

例会日	会員数	出席数	出席率%
第1161回3月16日(木)	45(44)	25	56.81

市内他RC例会プログラム

- ★は、記帳受付有り (ホームクラブ例会場)
- 鹿児島RC 4/7(金) ゲスト卓話 合同会社Beeイング/ 合同会社withブネット 森山智智様 (山形屋)
- 鹿大ア카데미RC 4/7(金) 会員卓話 (稲盛記念館)
- 中央RC 4/10(月) ゲスト卓話 スピーチコンサルタント 重信 香織様 (山形屋)
- 令和RC 4/10(月) 創立記念例会 (レクストン)
- 東南RC★4/11(火) 夜間例会 (サンロイヤル)
- 南RC 4/12(水) 外部卓話 南日本新聞社 報道部副部長 古田 文様 (サンロイヤル)
- 西RC 4/12(水) クラブ協議会(60周年記念事業報告) (山形屋)
- 西南RC 4/12(水) 定款に基づき休会 (ピセント)
- 東RC 4/13(木) クラブ協議会 (レクストン)
- 北RC 4/13(木) 創立記念例会(夜例会) (アトナル鹿児島)